

## 令和6年度 学校評価に係る学校関係者評価

学校名	北海道函館工業高等学校 定時制
-----	-----------------

[学校関係者評価：学校評議員]

### 学校教育目標

校訓「自主創造」のもと、豊かな人間性を培うとともに、工業に関する基礎・基本を習得させ、社会の変化に対応できる実践的な力を育成する。

#### 1 重点目標

- (1) 自己実現に切磋琢磨できる人間の育成
- (2) 母校に誇りを持ち、社会に活躍できる人間の育成

#### 2 経営方針

- (1) 全教職員の共通理解と経営参画を基に、学校教育目標の具現化に向けて一貫性のある調和のとれた教育活動を展開する。
- (2) 指導目標を明確にし、指導内容、指導方法の研究を進め、一人ひとりの生徒の個性や能力・適性を重んじ、自己教育力の育成に努める。
- (3) 生徒理解を深め、生徒との心の触れ合いを基盤として、望ましい生活習慣の定着を図り、やる気を喚起する指導の充実に努める。
- (4) 生活・健康や安全に関わる指導・管理を充実し、学校全体としての危機管理能力を高め、教育環境の整備に努める。
- (5) 家庭・地域社会との連携を図り、地域に開かれた学校として教育活動を活性化し、その成果についての説明責任を果たすよう努める。
- (6) 日常の実践活動を基盤とした効果的な研修活動の推進に努め、教職員の資質向上を図り、研修成果の実践により教育活動の更なる充実に努める。

### 1 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	
学校経営	① 魅力ある学校づくりがなされていると思いますか。	B	B	市内中学校訪問の強化 外国籍生徒への支援	A	A	
	(1) 学校教育目標						
	② 学校教育目標を理解し、その具現化を意識して、教育活動に当たっていますか。	B	B			B	B
	(2) 保護者及び地域との連携						
	③ 日常の教育活動や生徒の様子について、保護者・企業・地域に情報発信をしていますか。	B	B	ICTを活用した情報発信を進めたい 保護者、地域に来校いただける機会を設ける	B	B	
	④ 保護者・企業・地域からの意見や相談に対し、誠意を持って対応していますか。	B	B	個別の学校見学の受入 苦情に対するの素早い対応	B	B	
	⑤ P T A ・同窓会との連携・協働が積極的に行われ、教育活動の支援に繋がっていますか。	B	B	PTA 活動へ参加者依頼の案内を早くすることにより参加者像を目指す	B	B	
	(3) 学校管理						
	⑥ 施設・設備等の維持管理や更新などが適切に行われていますか。	B	B			B	B
	⑦ 校舎、グラウンド、実験・実習の施設・設備について、安全が確保されていますか。	B	B	暑さ対策のエアコン、温度計の整備	B	B	
⑧ 教職員の職場環境の改善やメンタルヘルスの維持、働き方改革の取組（業務の効率化・組織体制の見直し・部活動休養日・学校閉庁日の設定等）が推進されていますか。	A	A	特定の職員に業務が集中しないよう、分掌業務等を適宜見直す。 適切な年休処理	A	A		
⑨ 危機管理体制は適切であり、全教職員の協働の下、推進されていますか。	B	B	不祥事防止に係る研修 危機管理マニュアルの確認	B	B		
⑩ 「新しい生活様式」に沿った教育活動がされていますか。	B	B	オンライン教育の内規の見直し 感染症対策への全職員共通理解	B	B		
教育活動	(1) 学習指導						
	⑪ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るとともに、学習習慣の確立に努めていますか。	B	B	学び直し及び基礎基本を重視した指導体制の確立	A	A	
	⑫ 生徒の実態や学科の特色を活かした教育課程の実施と改善に努めていますか。	B	B	外部講師の活用 外部連携による各種見学会	B	B	
⑬ 主体的・対話的で深い学びの視点による指導方法の改善や、学習評価の充実、シラバスの活用などによって、学習効果を高めていますか。	B	B	授業改善・評価改善を継続的に行う シラバスの提示	B	B		

(2) 生徒指導 ⑭学校祭や体育大会などの行事によって、協調性や豊かな人間性などを育てていますか。	B	B	放課後の体育館開放 生徒会中心とした学校行事の運営	B	B
⑮生活指導を通して、ルールを守る態度やモラルの育成に努めていますか。	B	B	家庭との連携 内容により警察との連携	B	B
(3) 進路指導 ⑯教職員の共通理解の下、3年間を見通した組織的・計画的な指導を行い、生徒の進路実現に繋がっていますか。	A	B	現場見学の実施 インターン実父の実施 早い段階での進路意識の向上	A	B
⑰生徒や保護者に対して、十分に進路情報が提供されていますか。	B	B	進路説明会の実施 三者面談の実施	B	B
⑱多様な生徒に対して、企業や関係機関との連携を図りながら、進路指導が行われていますか。	B	B	個々の特性を理解した進路指導	A	A
(4) いじめの対応 ⑲いじめの未然防止、発生時の対応、心のケアなどの措置は適切に行われていますか。	B	B	今年度いじめの認知件数は0件 引き続きいじめの未然防止・積極認知を組織的に行う。	A	A
(5) 健康安全指導 ⑳生徒の抱える悩みの早期発見と早期対応、及び解決に努めていますか。	B	B	個人での対応ではなく、チーム学校として対応する組織づくり	B	B
㉑防災、防犯、交通安全、健康管理に係る指導は適切に行われていますか。	B	B	車両通学者指導、健康講話等の実施 不審者情報の情報提供	B	B
(6) 研修について ㉒積極的に研修会などに参加して、自らの資質能力の向上に努めていますか。	B	B	教育課程、内規整備などの研修を進めた。	B	B
㉓校内研修が積極的に行われていますか。	B	B	オンライン研修への積極的な参加	B	B
(7) その他 ㉔校務分掌等の校内人事は適切であり、全教職員の協働体制のもと、学校運営が推進されているか。	B	B	間口減に伴う職員数減によって、一部教員に業務が偏っている。校内組織のスリム化により、機能的な校務運営を目指す	B	B
㉕P T A会計、学年会計、生徒会会計など学校 予算は適正に執行されていますか。	B	B	厳正に実施された	B	B

※別紙学校評価に係るアンケート（教職員）で、2.4以下の項目について、達成状況を「C」としております。

## 2 自己評価における特記事項（総合的な改善方針）

自己評価、改善の方策について、何かあればこの欄にご記入ください

全体的に十分に評価できると思いますので、今後も継続してください。

## 3 学校関係者評価における特記事項

学校評議員の皆様からご意見をいただいた後、記載します。  
この欄にご記載ください。

いじめの対応については、かなり時間を割いて対応していると思いました。今後もいじめの未然防止や発生時の対応、心のケアなど継続してください。

毎日の全員への声かけはよいと感じました。

<学校評価に係る学校関係者評価書の記入について>

- 「1 自己評価結果に対する学校関係者評価」については、以下のように評価してください。
  - (1) A：充分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する
  - (2) 「自己評価の適切さ」の欄には、「達成状況」「取組の適切さ」の評価について、評価を記入してください。
  - (3) 「改善策の適切さ」の欄には、「改善の方策」に対する評価を記入してください。
  - (4) 各分野・領域についてのご意見のある場合は、「評価者の意見等」の欄に記入してください。
- 「3 学校関係者評価における特記事項」は、評価結果や改善の方策についてのご意見を記入してください。